

# 小倉薬剤師会 7月学術研修会のご案内

謹啓 先生方におかれましては 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さてこの度、下記の要領にて小倉薬剤師会学術研修会を開催いたします。  
ご多忙中、誠に恐縮とは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席頂きますよう  
お願い申し上げます。

謹白

■事前申し込みの方のみご参加可能ですので、ご希望の際は、以下申込書にて必ず事前お申込みいただきますようお願いいたします。【メール申込のみ・FAX受付不可】

なお、定員になり次第受付終了となりますのでお早目のお申込みをおすすめいたします。

※会場に限りがありますので、ご参加は会員に限ります。

※定員に達し次第受付終了となります。終了しましたら再度お知らせいたします。

■研修認定単位取得に薬剤師免許番号が必要となりました。研修カードをご持参ください。

研修カードのない方は必ず薬剤師免許番号の写しをご持参ください。

※特別講演はweb講演となります。講師は別会場にて配信を行います。

## 記

【日時】 2021年 7月 13日(火) 19:00~20:30

【場所】 小倉薬剤師会館 3階 研修室

北九州市小倉南区富士見2丁目8番20号

【情報提供】 19:00~19:15

『イマチニブ錠「ヤクルト」の特徴について』

株式会社ヤクルト本社

【PS】 1. ヒューマニズム(倫理): ①-1・2  
2. 医薬品の適正使用(安全性、経済性): ②-104~106、③-26

【特別講演】 19:15~20:15

座長 学術委員 石井 隆義

『膵癌診療の最前線 ~早期発見から化学療法まで~』

演者 九州大学大学院医学研究院 病態制御内科学 助教

藤森 尚 先生

### <講演会要旨>

膵癌は最も予後不良な悪性腫瘍として知られており、その治療成績向上が全世界的に切望されている。予後不良の要因として、早期発見が難しいこと、外科手術の侵襲性・術後再発率の高さ、化学療法抵抗性、細胞生物学的悪性度の高さ、など様々な因子が挙げられる。中でも、早期発見による外科的切除率の向上と、薬物療法の進歩による切除不能例の予後改善が、実臨床では大きな課題である。これらに対して、地域病診連携と胆膵内視鏡を主軸とした膵癌早期診断の試み、術前化学療法による外科手術成績の改善、新規化学療法の導入、などにより各領域で着実な進歩が得られている。本講演では、膵癌の診断・内視鏡診療から化学療法までトータルマネジメントを心掛けている胆膵専門医の視点から、膵癌診療の現状と課題を述べさせて頂く。併せて、新たに認可された膵癌二次治療薬(オニバイド)の成績を紹介し、今後の化学療法の展望について共有する機会としたい。

共催:(一社)小倉薬剤師会  
株式会社ヤクルト本社  
日本セルヴィエ株式会社

7月13日(火) 学術研修会申込書 ※定員に達し次第受付終了

申込先: [kokuraph@mocha.ocn.ne.jp](mailto:kokuraph@mocha.ocn.ne.jp)

メールでのお申込みに限ります (FAXでのお申込みは受付不可です)

薬局名: \_\_\_\_\_

会員区分: \_\_\_\_\_

氏名: \_\_\_\_\_

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、お子様同伴でのご参加をご遠慮いただくこととなりました。何とぞご理解ください。

注意事項～研修会へご参加の先生方へ～

- ①体調のすぐれない方の参加をご遠慮ください。
- ②入館の際に体温を測定します。(37.3度以上は入館できません)
- ③必ずマスクを着用してください。
- ④手指消毒の徹底をお願いします。
- ⑤ソーシャルディスタンスをとってください。
- ⑥大声での会話はお控えください。
- ⑦できる限りの感染対策は行いますが、新型コロナウイルスに感染しないという保証はありません。ご心配な方は出席をお控えください。

### 駐車場ご利用の際のご注意

JAの駐車場をご利用の際、オレンジの箇所は他機関様の月極駐車場となっており、本会では停めることはできませんのでご注意ください。

また、駐車場には限りがございますので公共交通機関をご利用ください。

**※注意：オレンジ枠は月極駐車場のため停めないでください**

